

がっこう 動物新聞

公益社団法人



はじめに

皆さんの学校に、「獣医さん」はやって来ますか？

獣医さんは動物の専門家なので、学校の動物が困ってる時には相談を受けて、病気やけがだと診断すれば治療をします。皆さんが安心して動物のお世話をして安全に動物と触れ合えるように、学校の先生と一緒に「動物ふれあい授業」のお手伝いもしています。

今回は、そんな獣医さんのお仕事にはほかにどんなものがあるのかをご紹介します。

いつもさきちの相談にのってくれるよね、あの先生。



身近にいる動物が元気だと自分たちも優しい気持ちになれる。盲導犬など人の役にたってくれる動物の健康も守るんだ。

みんなの学校の
安全・安心を見守っています



いつも食べる給食、おいしいね！



みんなが食べる卵やお肉、牛乳の安全を守っているんだよ。家畜の健康を守り、畜産農家を守り、安全安心な食材を提供する。

給食室の人たちはいつもマスク、帽子、手袋をしています。

学校の窓ガラスにツバメがぶつかって来たけど、どこへ相談する？



人も野生動物も同じ地球で末永く一緒に暮らしていきたいね。野生動物のいのちや環境を守って未来につなげるよ。

うちの犬は毎年動物病院でワクチンをうつんだけど、何で？



動物から人にうつる病気もあるけど、きちんと予防していれば大丈夫。国内だけでなく世界規模で人と動物の健康を守っているよ。

保護者の方へ

どうしても「動物のお医者さん」というイメージが強いですが、獣医師の仕事は上記以外にも多岐にわたります。獣医師は、人と動物の健康を守り、その関係を通して安全な社会を作ることに貢献しています。学校でも、子ども達の傍に安全な動物を置き、その健全な育成の役に立てるよう学校と連携して協力しています。人と動物に関わるあらゆる場面に、獣医師の存在があります。

獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。学校で飼育している動物のことならどんなことでも近くの獣医師会にご相談ください。

一般社団法人
兵庫県獣医師会
小動物臨床部会

〒673-0084 兵庫県明石市鍛冶屋町4-30 2F-C
TEL 078-945-6619